

海の安全レポート

第七管区海上保安本部 海の安全推進本部
TEL 093-331-6395(交通部安全対策課)

第225号 令和7年12月号



BACKNUMBER(二次元コードは右側をご利用ください。)

https://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/gyoumu/kyunan/marine_anzen_report/



故障ゼロで楽しむ海！

発航前検査 はあなたの責任！

プレジャーボートの海上におけるトラブルが後を絶ちません。その多くは、機関故障が原因です。機関故障の発生で漂流、乗揚、衝突など乗船者の命を脅かす事態にもなりかねません。

発航前検査や**日常点検**を適切に実施するほか、**整備事業者等による定期的な点検整備や整備記録の管理**を行うことが重要です。

発航前検査

発航前検査は船長の義務です！
発航前検査を確実に実施して、事故を未然に防ぎましょう。

※※発航前の検査義務違反は
行政処分の対象となります※※



日常点検 整備箇所例

燃料油系

機関の回転不良等があると、燃料フィルタやキャブレタが詰まっている可能性があるため、必要に応じ整備・交換をしましょう。



新品の燃料フィルタ



劣化した燃料フィルタ

冷却水系

冷却海水の排水量が少ないと、インペラが損傷している可能性があります。オーバーヒートにも繋がるので、必要に応じ交換しましょう。



新品の
海水ポンプインペラ



劣化した
海水ポンプインペラ

電気系

バッテリーターミナルの接続端子部分の緩みや被覆の亀裂、腐食等を点検し、接続不良を防止しましょう。

スパークプラグの汚損状況等を点検し、必要に応じ交換しましょう。



新品のバッテリー
ターミナルの配線部



腐食したバッテリー
ターミナルの配線部

軸系

ギヤのオイルシールやガasketの劣化等により、ギヤ内部に海水が流入し、ギヤオイルと混ざり合い白濁等を起こします。

ギヤの欠損にも繋がるので、必要に応じ交換しましょう。



新品のギヤオイル



白濁したギヤオイル

発航前検査 チェックリスト

発航前検査は、船長の義務です。



定期メンテナンス 記録表

点検習慣を身につけましょう。



Water Safety Guide

モーターボート編

